

lions

年報 No.6
1995.6



蒲郡マリンライオンズクラブ

―――― 目 次 ―――

スローガン、ライオンズの誓い、モットー	1
役員、委員会組織	2
役員一年間の回顧	4
次期役員の抱負	6
リジョン委員の回顧と抱負	8
アクティビティ一覧	9
特別活動報告	10
例会活動報告	13
趣味部会活動報告	25
特 別 寄 稿	28
新入会員紹介	29
事務局日誌	32
会員年間出席表	38
表紙写真の言葉	44



年 次 大 会 表 彰



スローガン・誓い・モットー

スローガン

Liberty, Intelligence, Our Nations Safety
(自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全をはかる)

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する

1994～95年度 モットー

国際会長

We Serve
(われわれは奉仕する)

334複合地区

分かちあう愛 信じあう心

334-A地区

ウィサーブ 照らせ世界を 愛の光で

蒲郡マリンライオンズクラブ

みんなの和 奉仕の輪

役員・委員会組織

〈役員組織〉

〈委員會組織〉

運營委員會 (◎委員長 ○副委員長)

第一副会長 井澤 敏雄

会員委員会

◎高橋 二郎 ○市川 伊嗣 石川 杉夫 小田 幸重 小畠 利夫 大場 貴之
中瀬 充二 平野 優

計画委員会 姉妹提携（兼務）

◎大竹 敏	○竹内 健	○徳永 由也	○山本四十三	市川 貞夫	市川 寛
太田 忠宏	小田 二郎	小田 昭二	尾崎 保久	岡田 光男	鈴木 勝廣
鈴木 利夫	竹尾喜一郎	鳥居 憲臣	松井 一由	松井 一夫	松田 一郎
山口 正	山田 金弥	吉見 準司	加藤 高敏	大隅英太郎	

会則付則委員会 ◎吉見 敏春 ○石田 敬二 尾崎 勝美 鳴田 栄治 鈴木 孟 平野小弥太
森 桂吾

第二副会長 野田 孝道

出席委員会 ◎夏目 光規 ○鈴木東太郎 市川 直 関原 健一 竹内 康彦 林 之洋

福沢 君夫
P R 委員会
◎味岡 正 ○伴 捷文 ○稻葉 紀勝 市川 拓 小田 倉平 大岩 敏郎
近藤 綾子 鈴木 正巳 夏目 勝美 伴 正敏 伴 仲司 松井 康彦
吉見 重夫 岩田 松義

GAMAGORI MARINE

LIONS CLUB

役員・委員会組織

財務委員会

◎三浦 雅敏	○大浦 武夫	金森 尚弘	近藤 洋光	鈴木 敏允	鈴木 義寛
乗松 克明	鈴木 伸明				

第三副会長 榎本 尚史

指導力育成委員会

◎大岩 政寛	○山本 孝	市川 弘	大原 義政	近藤 宏	坂崎太豆夫
深津 六郎					

大会委員会

◎水野 雄二	○市川 詔一	○夏目 憲行	小田 昭男	小林 弘忠	鈴木 殖夫
鈴木 俊一	福井 邦夫	洞田 行夫	宮崎 洋一	山田	成瀬 吉彦
蟹江 孝直					

情報委員会

◎木村 利男	○牧原 清二	家治川 修	河井 勤	鈴木 靖夫	高須 惣士
本多 初雄	牧野 孝彦				

事業委員会

第一副会長 井沢 敏雄

社会福祉委員会

◎福沢 君夫	○伴 正敏	○鈴木 勝廣	市川 拓	小田 昭男	金森 尚弘
河井 勤	木村 利男	鈴木 殖夫	鈴木東太郎	鈴木 俊一	林 之洋
高須 惣士	松井 慶彦	松田 一郎	三浦 雅敏		

四献推進委員会

◎山田 金弥	○小田 二郎	○鈴木 利夫	小田 昭二	小田 幸重	大岩 敏郎
大竹 敏	岡田 光男	嶋田 栄治	鈴木 正己	竹尾喜一郎	夏目 光規
伴 仲司	深津 六郎	山田 修	加藤 高敏		

第二副会長 野田 孝道

環境保全公衆安全委員会

◎石川 杉夫	○平野 優	○小畠 利夫	市川 詔一	太田 忠宏	大浦 武夫
大場 貴之	鈴木 敏允	高橋 二郎	竹内 健	徳永 由也	本多 初雄
牧原 清二	水野 雄二	吉見 敏春	蟹江 孝直		

市民教育奉仕委員会

◎山口 正	○夏目 勝美	○平野小弥太	市川 伊嗣	市川 寛	大岩 政寛
大原 義政	坂崎太豆夫	鈴木 靖夫	洞田 行夫	松井 一夫	山本 孝
吉見 重夫	成瀬 吉彦				

第三副会長 榎本 尚史

Y E · L C I F 委員会

◎鈴木 孟	○近藤 宏	○稻葉 紀勝	味岡 正	石田 敬二	市川 直
市川 貞夫	小田 倉平	尾崎 勝美	関原 健一	伴 捷文	松井 一由
宮崎 洋一	山本四十三	吉見 準司	大隅英太郎		

薬害糖尿病委員会

◎鳥居 憲臣	○近藤 洋光	○尾崎 保久	市川 弘	小林 弘忠	家治川 修
近藤 綾子	鈴木 義寛	中瀬 充二	夏目 憲行	乗松 岩田	竹内 康彦
福井 邦夫	牧野 孝彦	桂吾	鈴木 伸明	松義	

特別委員

水藤 勇	高橋 二郎	小田 多良	深津 六郎	鈴木 殖夫	鈴木 靖夫
鈴木 敏允	桂吾	市川 直	市川 伊嗣		



役員一年間の回顧



感激!!

松本ガバナー単独クラブ例会出席

会長
L 永田 武満

握り拳をし、両手を力強く上にウォー、まさにライオンズクラブメンバーだけに許された勝闘である。この一年間を回顧し私なりに全力投球した快い疲れと幾多の尊いクラブアクティビティを会員全員のご理解とご協力により成し得た事が走馬燈の様に懐かしく思い出されます。

非力な私には荷が重かった会長職、金銭アクティビティより額に汗した精神労力奉仕活動を前面に打ち出し、クラブ会則の許容範囲内で理事会の強化を計り、個人的経験者中心主義的発言重視を改め、ライオン歴の浅い理事、無口な理事、会長、役員経験者等、巾広く個々の理事の意見と発想を重要視し諸条件に対処してまいりましたクラブ運営が明朗円滑に完遂出来た事はひたすら会員相互の We Serve の精神により盛り立てて戴いた事、蒲郡LC会長 L 壁谷良幸には細部に亘る意見交換と綿密な助言をして戴いた事、ZC・L 高柳とのコミュニケーションにより意志の疎通を計る事が出来ご指導戴いた事、2Z各クラブ会長との和気あいあいの語り合いの中で友好的交際が円滑に成された事等、この様に広範囲にわたり周りの多くの皆さんに支えられ全う出来ました事に対し深く感謝しております。

数多いアクティビティとクラブ活動の中で印象深い事は、L吉見敏春から戴いたクラブスローガン「みんなの和、奉仕の輪」を指針とし基本理念に決定、40年ぶりに開催されたわかしゃち国体に協力しその一環として早朝、竹島海岸で汗した労力奉仕の清掃作業、11月爆発的人気度が高く市民の多くの方々から好評を博した星野仙一氏を招聘しての市民文化講演会、12月には当クラブにとっても誠に名誉あるクラブの歴史に残る、松本ガバナーのクラブ単独訪問、下期に入り早々予想もしなかった阪神大震災が発生、早速義援金を呼びかけた処全員の賛同を得50万円を蒲郡市役所福祉課を通じ日赤へ、2月阪神大震災チャリティボーリング大会を開催20万円余のアクティビティを、3月上期当初にお願いした使用済みテレカ、切手等、金額的には小さな事ですが予想以上の成果が達成出来ました。6月紫陽花例会として市民、観光客に大人気の紫陽花公園の清掃奉仕、2RPR委員 L 大原義政の年間を通して、たゆみ無いご努力と2Rでのご活躍は当クラブの誇りでもあり賞賛に価しました事等、メンバー一人ひとりのご理解ご協力を頂戴し任期を全う出来ました事重ねて厚く御礼申し上げます。終わりに私自身大変感謝している事は、女房役の、幹事 L 加藤寿則、会計 L 鈴木修身の身に余る献身的なバックアップと執行部理事会メンバーの皆さんに救いの手をさしのべて戴き、更に各委員会の皆さんに、惜しみないご協力で成し得た各事業、改めて厚く御礼申し上げペンを置きます。有り難うございました。

GAMAGORI MARINE

LIONS



CLUB

役員一年間の回顧



私の人生の財産

幹 事

L 加藤 寿則

1994年5月30日、名古屋都ホテルで次期三役セミナーが行なわれました。その時より大役幹事の重圧を感じました。

L永田武満会長の大へんすばらしい指導力と行動力、L鈴木修身会計、L平野優副幹事に助けられ、そしてクラブメンバーの全員の心暖まるご協力により無事に1年が過ぎたことに深く感謝申し上げます。

ライオンズとは何か、どうあるべきか、少し分ってきました。

そして、クラブの人の動き、考え方、性格まで知ることが出来ました。

1年を振り返って見て最大の出来ごとは、事務局の鈴木ゆき代様の突然の1ヶ月の検査入院、入院の翌日の飯田赤石LCとの合同例会、その資料作りに会長と二人で必死の思いのこと等は脳裏から離れません。また、各月ごとの例会、理事会において数々の失態、その度ごとに親切なアドバイスを頂きました。各委員会の方々もその使命を実行し、これが「みんなの和、奉仕の輪」クラブスローガンにつながり、クラブの刷新が計られて行くと思います。

役職を通じクラブ、他クラブの数多くの方々と出会い、交友が出来たことを私の人生の財産にしたいと思います。

マリンライオンズクラブが友情と和をもって大きく飛翔することを期待しまして御礼の挨拶といたします。



私なりに精一杯努力

会 計

L 鈴木 修身

「L鈴木修身、会計をもう一年やって貰いたい。」

指名委員会の席上で誰かの声がした。すかさず私は100名の会員がいる現在、3役経験を一人でも多くのメンバーに体験しライオンズが何であるかを知って貰う絶好の機会を与える事が望ましいのではないか、と提案し会計と云う大役を永田会長、加藤幹事の恵まれたチームワークのもと、私なりに精一杯仕事とお付き合いの合間をみて手助けした事は走馬燈の絵の様に想い出が去来します。

多くの友人が私の意を汲み陰の力になって頂いた事に対しこの場をお借りし厚く御礼申し上げ次期会長に任命されたL井沢をはじめ各役員のご活躍を祈り筆を置きます。

一年間有り難うご座居ました。



次期役員の抱負



一生懸命程美しいものはないを モットーに

次期会長

井澤 敏雄

この度、縁有って蒲郡マリンライオンズクラブの会長を勤めさせていただく事になりました。

私の奉仕活動の原動力となっているものは、その生いたちからではないでしょうか。父が市内の清田町の庄屋さんの11番目の末っ子として生まれ、その為、愛知御津の井沢製糸工場に養子に行き、祖父が倒産、祖母の名義の松原屋という料理旅館で祖母と芸妓さんらに4才まで育てられ、県庁に勤める父の転勤を機会に、実家近くに帰っての借家住い。物資のない頃の事、母は夜なべの針仕事、私は中学生の二年間は新聞配達、冬の寒い日など手の凍る思いでした。そんな時、暖いやきいもやおやつを下さったのは貧しい方々でした。その頃「川のある下町の話」という映画の中でインターンの学生達が、大阪のどや街で無料奉仕を続けているのを見て感激、親族の反対を押し切って、東歯大の教授をしている叔父の所で書生をして卒業、開業も不動産のない私には銀行は一銭も貸してくれず、わずかに医療金融公庫だけで、8畳1間の親子5人ぐらしをしていました。

ところで蒲郡ライオンズクラブの頃、森繁久弥氏の「アフリカの毛布」でクラブの皆さんは勿論、市民の沢山の方が手伝って下さってアクティビティは日本一となり、私の忘れ得ぬ思い出となりました。

クラブには100名近くのメンバーがいます。いろいろな人がおるからこそ楽しいクラブと思っています。先輩達の実績を糧としてルールにのっとった明るい楽しいクラブにしたいと存じます。

ウインストン・チャーチルが、第二次大戦中英國の進む道を模索していた時、国会で右派からも左派からも非難されていたようです。この時彼は、ザ・タイムス紙の記者のインタビューに答えて、ニヤッと笑い「運命は自分で切り開くもの、右と左から殴られたから真中しか歩けないだろう」と云ったそうです。私はこの言葉が大好きです。蒲郡市内には沢山の障害者や独居老人がいます。彼らに何かしてあげたい。また、慢性的水不足の為、人口増加の足かせとなっている事もあって設楽ダムの一刻も早い建設の為に「山の子、海の子」交歓会を、かつてリジョン委員として経験した尊い献眼と福井君の腎臓移植の成功、寺平さんの骨髄移植成功を基盤に四献運動の輪を広げて行きたいと考えています。

最後に蒲郡ライオンズクラブとの合同家族会、亡きメンバーの奥さんやお孫さん達にも声をかけてあげたい。ヤクルトの野村監督の言葉「一生懸命程美しいものはない」をモットーに1年間がんばる所存でございます。皆様の御協力をお願ひいたします。



次期役員の抱負



メンバーの調整役に徹したい

次期幹事

大岩 敏郎

私が、蒲郡マリンライオンズクラブに入会させて頂いて、既に丸6年が過ぎようとしています。6年間のクラブの各活動、すなわち例会、理事会、各事業部会、各運営委員会、趣味部会等を通して実に多くの人と出会い、いろいろな勉強をさせて頂きました。

例えば、人との集団での接し方、メンバーは、すべて人生経験が豊富であり、また様々な職業の方がおられ各分野に精通してみえますし、公職についておられ行政のことにも詳しい。従って、上記活動のための事前打ち合わせ会議、実際のアクトの場所、反省会等で皆から「あつ。こんな考え方もあるのか!」「そういうふうにやればよいのか!」「そういうふうになっているのか!」というように感心させられる事ばかりであります。

このような私が、幹事としての抱負といわれても・・・・
ただ、幹事の仕事は、例会・理事会を通して各メンバーを調整する役かと思います。皆さんの経験・知恵を拝借して1年間をがんばってのりきろうと思います。また、いかにメンバーの経験・知恵を引き出せることができるかが、私の課題かと思われます。皆さんのご協力よろしくお願いします。



みなさんの協力を得、無事一年を

次期会計

吉見 敏春

指名委員会より会計を命ぜられ、私みたいな者に出来るかと思い、引き受けるべきかと考えました。

引き受けるからには、大切なクラブの金庫番として、現金、預金の管理又は運営事業費の速かな運営、予算委員会よりの予算の打ち合わせなど、多くの業務があると思います。

経験の無い私にはライオンズ必携また、前任者に聞き、勉強致します。
理事役員及びメンバーの方々の協力をえまして、この一年間を無事に勤めたいと思いますので、宜しくお願い致します。



リジョン委員の回顧と抱負



多くの知己を得たことに感謝

2 R · P R 委員

L 大原 義政

1年間、2リジョンのPR委員としてつとめさせていただきありがとうございました。クラブの中では得られない次のような貴重な体験をすることができ感謝しています。

- ・キャビネットやリジョン、ゾーンの動きが理解できました。
- ・リジョン内の各クラブが立派な活動実践をされ敬服しました。
- ・多数のすぐれたライオンを知り、多くの示唆をうけました。
- ・予算はゼロでしたが、Region Reportを5回発行することができました。

反面、所属するわがクラブのためには、何のお役にも立てなかつたことを深くお詫びし反省しています。しかしながら、発行3年目を迎えた「マリンレポート」が認められ、年次大会においてPR最高の金賞に輝いたことならびに、会報が初の優秀賞を受けたことは喜ばしい限りで、同慶に堪えません。今後は一隅を照らす会員活動をしたいと考えていますので、みなさんのご指導をお願い申し上げます。



もう一度勉強を

次期 2 R · Y E 副委員

L 平野 優

指名委員会で突然、市川伊嗣委員長より「リジョンのYE委員会副委員として行ってもらえないか」との話がありました。

過去二度のYE委員長の経験があるからとの理由でした。

四献とYEは昔からライオズのアクトの顔です。そのようなところへ出向するのは勉強嫌いな私に「もっとライオニズムを勉強せよ」と委員長のご配慮でしょうか?

いろいろ会員の皆様にはご迷惑をおかけするとは思いますが、ご協力のほどお願い申し上げます。